



Crucialが、かつてないほど強力なゲーミングメモリの販売を開始： DDR5 Pro OC 6400 CL32

高性能、低レイテンシーなCrucialの最新メモリは、さらなる改良を経たヒートプレッダが搭載され、スピード、スタイル、信頼性を求める本格的なゲーマーのために設計されました。

アイダホ州ボイシ、2025年10月21日 – Micron Technology, Inc.のブランドであるCrucial®は、Crucial DDR5 Pro Overclocking (OC) 6400 CL32 Gaming DRAMの発売とともに、ゲーマーに向けた取り組みをさらに強化しています。テクノロジー愛好家に向けて設計されたこの新しいメモリは、より高速なスピード、より低いレイテンシー、性能に負けず劣らずの大胆な新デザインを実現。32GBキットまたは16GB単体モジュール¹の二種類からお求めいただけます。今回の新製品は、10ナノ秒/CL32クラスの新たなレイテンシーでPCゲーマーへの取り組みを強固にするとともに、デザイン性に関するフィードバックに応え、新たに改良されたヒートプレッダ設計を採用しています。

「現代のAAAゲームは、かつてないほど没入感が高く、高速で動き、高い性能が要求されます。こうしたゲームは、リアルタイム操作、高度なマルチタスク処理、超高速度のフレームレートにより、システムを限界まで追い込みます」と、マイクロンのコマーシャル製品グループでコアポレートバイスプレジデントおよびゼネラルマネージャーを務めるディネッシュ・バハルは述べます。「ゲーマーはこのレベルについていけるメモリを必要としています。Crucial DDR5 Pro OC 6400 CL32は、性能とデザイン性のどちらも妥協できないユーザーのために設計されています。このメモリがあれば、プレイヤーがゲームをより速く読み込み、瞬時に反応し、対戦相手の一歩先をリードすることができます。高速で、信頼性が高く、ゲーミングPCの内部で予想をはるかに超える素晴らしい性能を発揮します」

性能および仕様：

『ウォッチドッグス レギオン』や『レッド・デッド・リデンプション』のような、メモリの影響を受けやすいゲームにおいて有意義な性能アップを実現したCrucial DDR5 Pro OC 6400 CL32では、平均フレームレートが最大25%向上し、よりスムーズなゲームプレイが可能になります。²性能

¹ JEDEC(電子デバイス技術合同協議会)がDDR5世代のメモリについて定めた容量に対応しています。

² テストは、AMD X870チップセットマザーボード、およびRyzen 9 9800X3Dプロセッサーを搭載したハードウェア構成を用いて実施されました。パフォーマンスの比較は、Crucial DDR5 5600メモリモジュールおよびAMD Expo

アップの度合いはタイトルやハードウェア構成によって異なる一方で、一般的に最も顕著な改善点がみられるのはメモリを大量に消費するゲームやアプリケーションです。

最大6,400MT/秒³の速度に対応する本メモリは、JEDEC規格DDR5⁴と比較して最大37.5%の低レイテンシーを実現します。次世代マルチコアCPU向けに最適化され、Intel® XMP 3.0およびAMD EXPO™⁵による安定したオーバークロックをサポートします(BIOSの手動有効化が必要です)。Intel® Core™ Ultraプロセッサー(シリーズ2)およびAMD Ryzen™ 9000シリーズプロセッサーと互換性があり、最新のゲーミングおよびクリエイティブ環境へのシームレスな統合を可能にします。

主な特徴:

- **かつてないほど高速:** 最大6,400MT/秒の速度とCL32レイテンシーにより、より素早い反応となめらかなゲームプレイを実現します: 標準的な5600 DRAMよりも14%以上高速です。⁶

に対応したCrucial DDR5 Pro Overclocking 6400MT/s CL32に基づいています。実際の結果は、異なる場合があります。

³ Crucial DDR5 Pro OCゲーミングメモリモジュール(UDIMMs)は、UEFI/BIOS設定でIntel XMP 3.0またはほとんどのAMD EXPO™を有効に設定することで、定格速度に達することができます。1.35Vで動作する定格速度6,400MT/秒および32-40-40-103タイミングを超えてクロック周波数または電圧を変更すると、パソコンのコンポーネントが損傷する恐れがあり、Crucialの保証が無効となります。マイクロンはこのような損傷に対して一切の責任を負いません。

⁴ Crucial Pro DRAMの真のメモリレイテンシー比較: OCゲーミング版の10ns(6,400MT/秒、CL32)と、Crucial Pro DRAMプラグアンドプレイ版の16ns(6,000MT/秒、CL48)の真のメモリレイテンシー。10nsの真のメモリレイテンシーは、16nsよりも37.5%低いです。

⁵ Crucial DDR5 Proメモリモジュール(UDIMM)は、第13世代および第14世代Intel® Core™とAMD Ryzen™ 9000シリーズのデスクトッププロセッサーなど、DDR5 DRAMに対応したデスクトップやワークステーションにのみ搭載可能です。

⁶ 制限付永久保証は、オーストリア、ベルギー、フランス、ドイツを除く各国で有効です(この4カ国では購入日から10年間保証されます)。DRAMコンポーネントおよびモジュールの定格は、1.35Vにおいて6,400MT/秒、32-40-40-103です。モジュールのクロック周波数、速度、タイミング、または電圧にJEDEC仕様を超える変更を加えると、システムのコンポーネントが損傷する恐れがあり、保証は無効となります。マイクロンは、1.35V、6,400MT/秒、32-40-40-103を超えるオーバークロックによって引き起こされた損害について、一切の責任を負いません。オーバークロックを実施する際は、CPUおよびマザーボードのマニュアルで保証情報を確認してください。

- マイクロンが推進するパフォーマンス:マイクロンの盤石なメモリ技術により、長期間の信頼性とエネルギー効率を実現します。
- プロレベルのマルチタスク:ゲーミング、ライブストリーミング、3Dレンダリング、コンテンツ制作に最適であり、⁷カスタムビルドや、AIおよび機械学習のようなデータ負荷の高いアプリケーションを活用するユーザーにおすすめです。

勝利を追求した設計、際立つデザイン性

改良されたCrucialのヒートスプレッダは、機能性と優れたデザイン性を兼ね備えています。迷彩をモチーフにした柄が施され、ステルスマットブラックまたはスノーフォックスホワイトの二色からお選び頂けます。ダイヤモンドカットのCrucialロゴと、背面にある「Crucial Pro」の太字のブランド名が、戦略的でありながら洗練されたデザインを表現しています。耐久性を考慮して設計された新しいヒートスプレッダは、信頼性の高い冷却性能と洗練されたモダンな仕上げにより、高性能のビルトを引き立てます。

Crucial DDR5 Pro OC 6400 CL32 Gaming DRAMは、10月21日よりオンライン販売店、小売店、チャネルパートナーを通じて販売開始予定です。購入方法の詳細については、Crucial.comをご覧ください。

Micron Technology, Inc.について

マイクロンは、情報のあり方を変革し、すべての人々の生活を豊かにするために、革新的なメモリおよびストレージソリューションを提供するリーディングカンパニーです。顧客第一主義を貫き、テクノロジーの最前線でリーダーシップを発揮し続け、洗練された製造技術と事業運営を妥協なく追及するマイクロンの製品ポートフォリオは、DRAM、NAND、NORの各種メモリからストレージ製品まで多岐にわたり、Micron®またはCrucial®のブランドを冠した高性能な製品を多数展開しています。マイクロンで生まれた数々のイノベーションは、データの活用を加速すると同時に、人工知能や5Gアプリケーションといった最先端分野の進歩の基盤として、データセンターからインテリジェントエッジ、さらにはクライアントコンピューターとモバイルをまたいだユーザー体験まで、さまざまな事業機会を新たに生み出し続けています。Micron Technology, Inc. (Nasdaq: MU)に関する詳細は、micron.comをご覧ください。

© 2025 Micron Technology, Inc. All rights reserved. 情報、製品、仕様は予告なく変更されることがあります。マイクロン、マイクロンのロゴ、およびその他のすべてのマイクロンの商標

⁷ クライアントプラットフォーム上におけるデュアルランクx8モジュールの内部シミュレーションによると、メモリ負荷の高いワークロードにおいて、DDR5はDDR4の最大2倍の帯域幅を実現します。

はMicron Technology, Inc.に帰属します。他のすべての商標はそれぞれの権利者に帰属します。

マイクロン製品およびテクノロジーに関するお問い合わせ窓口：

メンシー・リュー・イーブンセン

+1 (408) 444-2276

productandtechnology@micron.com

マイクロン投資家関係お問い合わせ窓口

サティヤ・クマール

+1 (408) 450-6199

satyakumar@micron.com